

西澤安澄のフェアリヤを聴いて

故濱田滋郎(音楽評論家2019年)

西澤安澄の「マヌエル・デ・ファリヤピアノ作品集」は、一聴して「心から推せる一枚」と思った、近來まれなほど美しいCDのひとつである。演奏芸術家としての高い資質が、光のしずくのようにきらめいているのを見張らされた。ただ正確に弾き上げるのではなく深く心を通わせ、秘められた美まで汲み出してみせる手際は非凡そのもの。ほかのレパトリーもぜひ聴いてみたいと思わせる新星の登場である。

南国の風、北方の風

西澤安澄

ピアノリサイタル

Azumi Nishizawa

スペインを拠点に、国際的に活躍するピアニスト。スペイン音楽のスペシャリストとして各国で高い評価を得ている。桐朋学園女子高等学校音楽科を卒業、同大学にて神谷郁代、岡本美智子、池田素子に学ぶ。その後、フランスの巨匠・名教授として高名なドミニク・メルレにその才能を見出されて、ジュネーブ音楽院大学院にて師の薫陶を受けた。同音楽院を満場一致の一等賞で卒業後、スペインを代表するピアニストで名教授のホアキン・ソリアノに招かれ、拠点をマドリッドへ移す。2002年スイス・ジュネーブ芸術協会主催の定期演奏会でのデビュー以来、世界各国で活発な演奏活動を行っている。これまでに、フランス、イタリア、スイス、スペイン、ポルトガル、日本、中国の主要な音楽ホールでのリサイタル、各国の音楽祭への出演多数。スペインの名門レコードレーベルVERSOよりCDを3枚発表。「マヌエル・デ・ファリヤピアノ作品集」(2010年)は、スペインが世界に誇る大作曲家ファリヤの数少ないピアノ曲全集を造る歴史的プロジェクトとして注目が集まった。同CDは日本国内版もリリースされ、レコード芸術特選盤に選出された。現在グラナダ在住。

【プログラム】

- 石丸基司 「彼方に」より
I. アルベニス 「タンゴ」
E. グラナドス 「オリエンタル」
M. カステルヌオーヴォ＝テデスコ 「夜と月」「彼方の声」
伊福部昭 「ピアノ組曲」
O. レスピーギ 「夜曲」
S. ラフマニノフ / A. グラズノフ 「イタリアン・ポルカ」
G. プッチーニ 「小ワルツ」
G. ロッシーニ / ギンズブルグ 「フィガロ」
P. マスカーニ 「間奏曲」
M. デ・ファリヤ 組曲「恋は魔術師」
(曲目の変更がある場合がございます)

2022年2月11日(金) 18:30開演
(18:00開場)

北海道立釧路芸術館アートホール

入場料 前売り3500円(当日券の予価4000円)全席自由

【先着100席限定】(当日券取扱予定は未定です)

【主催】 くしろ伊福部昭の会、ラウンド・ストーン・ミュージック

【協賛】 釧路信用金庫、大地みらい信用金庫、リリアブル、稲澤法律事務所、清水桜が丘病院、ふくしま医院、あさの皮膚科クリニック、渡辺木工、マナミキャビン、ミータス、リアリディア、藤田印刷

【後援】 釧路市、釧路市教育委員会、北海道新聞釧路支社、釧路新聞社、FM くしろ、北海道作曲家協会、一般財団法人くしろ知域文化財団、ディスクール シュルピアノ、アトリエ・ノール

【協力】 橋本電気サービス、渡辺ピアノ

【コロナ対策について】 検温(37.5度まで)、手指の消毒、マスク装着、チケットへの連絡先の記載などの条件にご協力下さい。

チケット取り扱い

まなぼと釧路市生涯学習センター 0154-41-8181
釧路市民文化会館 0154-24-5005
コーチャンフォープレイガイド 0154-46-3303
古書かわしま 0154-31-4880

問い合わせ先 090-4246-6230 イシマルまで